

液晶を活用した新規評価法の検討

～研究室の研究テーマをさらなる発展に向けて～

アドバイザー：山本 伸一教授

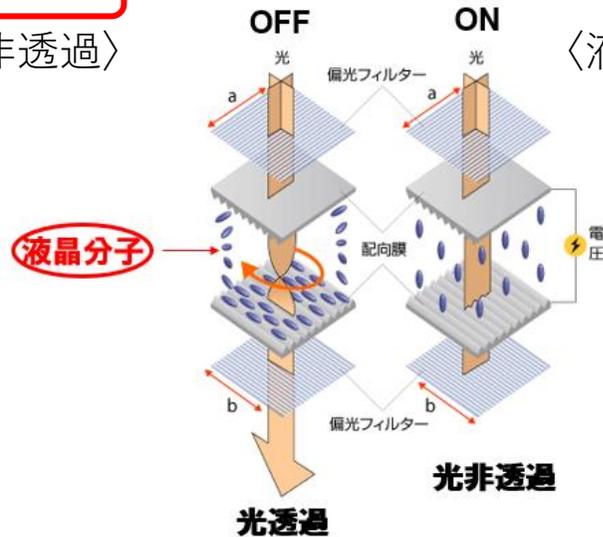
メンバー：木村智史、是木大輝、福田拓海、松田侑真、藤谷優輝、吉井大和、邢健輝

目的

山本研究室の5研究テーマ（無機EL、単分子膜、層状物質、量子ドット、液体金属）ごとに、R-Gap期間にさらに研究発展につなげる。また、液晶ディスプレイデバイスと各研究テーマを絡めることで、今後、応用展開の可能性を探る。

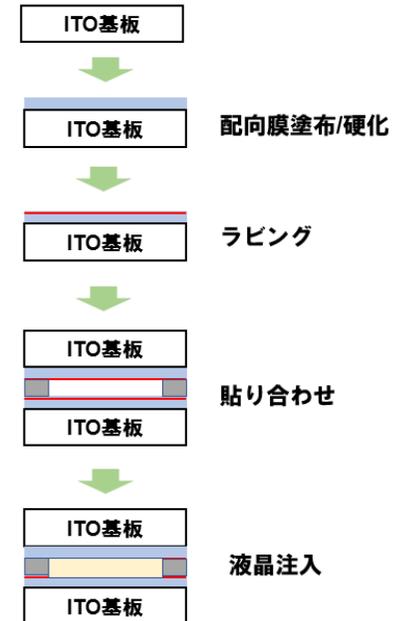
液晶について

〈光の透過/非透過〉



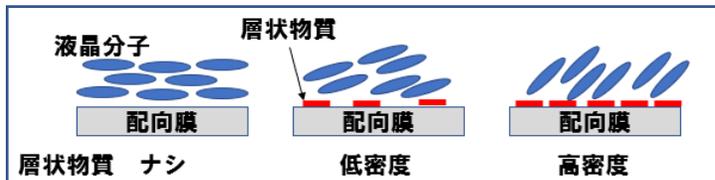
(入射した平面光が液晶層でねじれて透過する)

〈液晶セルのプロセス〉



検討例 1

層状物質密度の違いを、液晶の配向違いで評価



検討例 2

単分子膜密度の違いを、液晶の配向違いで評価

